



電気電子工学プログラム

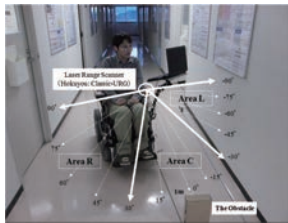
最先端の電気電子テクノロジーで世界をビリビリさせよう!

電気電子工学プログラムでは、再生可能エネルギー、医療・生体工学、スマートエネルギーソリューションをキーワードに現代社会を支える基盤技術の基本原則と基礎知識を習得させ、社会の変化や要請に対応できる電気電子工学分野の専門技術者・研究者を育成します。

ポイント

- ① 県内で唯一の電気・電子系!
- ② 電気・電子系は就職率100%! 大学推薦が豊富!
- ③ 自然, 人, エネルギーに絡むクールでホットな研究!
- ④ 環境・エネルギー工学研究センターと密接連携!

特色ある研究



電動車椅子制御システムの開発
(田村 宏樹 教授)

表面筋電位を用いて電動車椅子制御システムの開発を行っています。
(企業と共同研究で実施中)



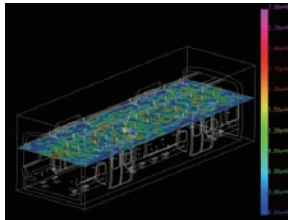
ナノミスト噴霧器の開発とその応用
(淡野 公一 教授)

噴霧粒子径が1マイクロメートル未満の液体を噴霧する機器とその農業分野への応用について研究しています。(企業と共同研究で実施中)



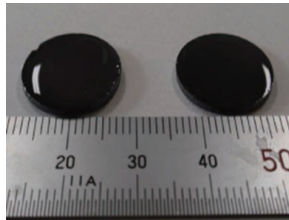
短波長光源の開発とその応用
(加来 昌典 准教授)

短波長光と有機材料との相互作用についての研究を行っています。
(企業と共同研究で実施中)



高性能数値電磁界解析手法の開発
(武居 周 准教授)

スーパーコンピュータ等を用いて大規模解析ができる電磁界解析ソフトウェアを開発しています。(JST CRESTで実施中)



化合物半導体太陽電池基板の開発
(吉野 賢二 教授)

化合物半導体やペロブスカイト太陽電池など低コスト太陽電池の開発を行い、高効率化を目指しています。(企業と共同研究で実施中)



車載用高効率太陽電池の開発
(太田 靖之 助教)

電気自動車に適した次世代太陽電池の開発と実際に電池を搭載した実証実験を行っています。
(企業と共同研究で実施中)

キャンパスライフ (授業)

【主な科目】

<時間割 (一例)>

1年次 基礎教育科目	1年前期					3年前期				
	月	火	水	木	金	月	火	水	木	金
2年次 工学基礎科目	8:40~10:10	英語	数学解析I	宮崎の地質	大学教育入門	電気エネルギー発生工学		情報理論		
	10:30~12:00	ドイツ語		地域文化論	数学の考え方	エネルギー変換機器工学		制御工学	計算機プログラミング	工学英語
3年次 専門基礎科目	13:00~14:30	物理科学		情報・数量スキル	電気回路I	基礎化学実験		プロジェクト実験I	計算機プログラミング演習	放電工学
	14:50~16:20			基礎工業数学	英語	電気回路I演習	基礎化学実験	プロジェクト実験I	論理回路	課題演習I
4年次 卒業研究	16:40~18:10									

・前期授業 4月~7月
・夏季休業 8月~9月
・後期授業 10月~2月
・春季休業 3月

就職情報

●学部卒

霧島酒蔵、富士電機、九電工、ソニーセミコンダクタ、タカタ工業、デンソーテン、SCSK ニアショアシステムズ、三菱電機エンジニアリング、防衛省、宮崎県庁、宮崎市役所、航空大学校、宮崎大学大学院、九州大学大学院、筑波大学大学院、京都大学大学院

●大学院修士卒

ソニー、三菱電機、ソニー LSI デザイン、テキサス・インスツルメンツ、ソニーセミコンダクタ、富士タン工業、ローム、SUBARU、スズキ、本田技研、SUMCO、九州電力、関西電力、四国電力、中部電力、東芝、日本製鉄、LIXIL、TOTO、パナソニック、村田製作所、宮崎大学大学院、九州大学大学院

*本プログラムの1期生は、2024(R6)年度卒業になりますので、本プログラム教員の指導学生の主な就職先です。就職率は、就職希望者を100としています。

学部卒	
大学院進学	51%
電気・半導体関連	17%
ソフトウェア産業	13%
各種製造業	9%
公務員	2%
その他	8%
就職率 100%	

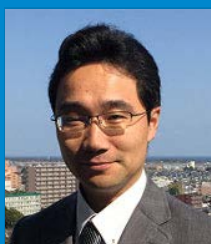
大学院修士卒	
電気・半導体関連	40%
ソフトウェア産業	35%
各種製造業	16%
公務員	1%
博士課程進学	1%
その他	7%
就職率 100%	

教員の声



西岡 賢祐 教授
(京都府出身)

世界最先端の太陽光発電システムを開発しています。全エネルギーを再生可能エネルギーでまかない、農畜産からの廃棄物を肥料等として全て活用する究極の循環システムを創り、高品質な野菜を栽培しています。電気電子の力で、「エネルギー」と「食料」を自給するシステムと一緒に開発しましょう！



田村 宏樹 教授
(宮崎県出身)

新聞やテレビのニュースで、「面白い技術だな」と感じたことはありませんか。「関心のレーダー」に引っかかった技術、研究ほど熱心に取り組めるものです。介護・福祉機器開発が引っかかった人はぜひ一緒に研究しましょう。人に役に立つものづくり、最新技術を自分で扱うのは面白いですよ。



穂高 一条 教授
(京都府出身)

ケーブルなしで大きな電力を1m以上離れた場所へ送る「ワイヤレス給電」装置の設計法を研究しています。とくに、数理的な側面を中心課題にしています。数学の他、電磁気学、電子回路、マイクロコントローラ、プログラミングなどの要素が不可欠です。理論、シミュレーション、実験をバランスよく学びましょう。

在学生の声

*本プログラムの1期生は、2024(R6)年度卒業になりますので、本プログラム教員の指導学生の声です。

- ・ 毎日、研究、授業、アルバイトと充実した日々を送っています。時には厳しく時には優しく指導してくる先輩や指導教員のもとで、大学院（博士課程）の進学も考えています。
(4年男子・宮崎県都城高専出身)
- ・ 宮崎のとても美味しい料理を堪能し、毎日元気に過ごしています。日向時間という宮崎独自の時間感覚と物価の低さでとても生活もしやすいです。
(4年男子・福岡県大野城高校出身)
- ・ とても豊かな自然（海、山、川）に囲まれ、プレッシャー感じながらも企業と共同で楽しく研究を行っています。共同研究先の企業に就職したいと思っています。
(大学院修士2年男子・熊本県真和高校出身)
- ・ 修士1年時に試験に合格し公務員になりましたが、関係者のみなさまのおかげで、社会人学生として仕事に関連する研究を続けることができました。
(大学院修士2年男子・宮崎県宮崎西高校出身)



宮崎大学工学部工学科 電気電子工学プログラム

Electrical and Electronic Engineering Program

TEL : 0985-58-2874 (代) FAX : 0985-58-7287 (代)

<http://www.miyazaki-u.ac.jp/feee/>

